

平成18年度

農業法人向け融資に関するアンケート

(名称)

農協名	
-----	--

担当者		部署	役職名
連絡先		(Tel)	(Fax)

・農業融資(注)の現状についておたずねします。

(注) 農業融資とは、農業の事業に対するプロパー資金の融資。近代化資金やL資金などの制度資金や農業者への生活資金は含みません。

問1 農業融資残高および件数について、空欄にご記入ください。

件数	件	融資残高	百万円
うち農業法人件数	件	うち法農業法人融資残高	百万円

問2 近時における農業融資残高の趨勢について該当する番号に をつけてください。

(1) 設備資金

1. 増加している 2. 減少している 3. 変わらない

(2) 運転資金

1. 増加している 2. 減少している 3. 変わらない

問3 農業融資1件当たりの平均的な融資額、融資期間、金利について空欄にご記入ください。

	融資額	償還期間	金利
設備資金	百万円	年	. %
運転資金	百万円	年	. %

問4 農業融資残高の農業分野別の残高割合はどのようになりますか。大まかな割合を()にご記入ください。

- | | | | | | |
|---------------|---|----|------------|---|----|
| 1. 稲作 | (| 割) | 2. 畑作・露地野菜 | (| 割) |
| 3. 施設野菜・施設花き | (| 割) | 4. 果樹 | (| 割) |
| 5. 茶などの工芸作物 | (| 割) | 6. 酪農 | (| 割) |
| 7. 肉用牛 | (| 割) | 8. 養豚 | (| 割) |
| 9. 採卵鶏 | (| 割) | 10. プロイラー | (| 割) |
| 11. その他(具体的に: |) | (| 割) | | |

問5 農業融資にかかる金融部門と営農指導部門の連携状況についておたずねします。

(1) 農業者から融資相談があった際の対応について、該当する番号に をつけてください。

1. 金融部門と営農指導部門と一緒に相談に応じる
2. 金融部門だけで相談に応じる
3. その他(具体的に:)

(2) 経営改善資金計画などの作成支援について該当する番号に をつけてください。

1. 営農指導部門と一緒に支援する
2. 金融部門だけで支援する
3. その他(具体的に)

(3) 融資推進活動の仕方について、該当する番号に をつけてください。

1. 基本的に営業活動は行わず、農業者から相談があった場合に対応する
2. 金融部門だけで訪問活動などを行う
3. 営農指導部門と金融部門が連携して訪問活動などを行う
4. その他(具体的に)

・農業法人向け融資の審査や融資条件の決め方についておたずねします。

問6 まず、設備資金についておたずねします。

(1) つぎの審査事項について重視する順に3つ選び、()に1, 2, 3とご記入ください。

1. 投資計画を実行した場合の事業収益の見通し ()
2. 収益実績(少なくとも過去3期程度) ()
3. 財務内容 ()
4. 債権保全措置 ()
5. 取引実績 ()
6. 格付け ()
7. その他(具体的に) ()

(2) 借入希望額を査定減額するのはどんなケースですか。多い順に3つ選び、()に1, 2, 3とご記入ください。

1. 投資計画の事業収益の見通しを勘案して査定する ()
2. 担保評価額をみて査定する ()
3. 取引実績を勘案して査定する ()
4. その他(具体的に) ()

(3) 償還期間を決める際の考え方について重視する順に3つ選び、()に1, 2, 3とご記入ください。

1. 融資対象設備の耐用年数 ()
2. 投資計画の事業収益の見通し ()
3. 投資計画のキャッシュフロー ()
4. その他(具体的に) ()

(4) 担保・保証についておたずねします。

担保の徴求について該当する番号に をつけてください。

1. 融資対象物件のみとする
2. 融資対象物件に加えて不動産を徴求する
3. その他(具体的に)

保証について該当する番号に をつけてください。

1. 担保評価額が十分であれば保証人(機関保証を含む)は求めない
2. 担保評価額の如何にかかわらず保証人(機関保証を含む)は必ず徴求する
3. その他(具体的に)

問7 つぎに運転資金についておたずねします。

(1) 通常の運転資金の融資について該当する番号に をつけてください。

1. 極度額を設けてその範囲内で随時対応している相手方が多い
2. 申込みの都度、審査をして融資している相手方が多い
3. その他(具体的に)

(2) 設備投資に伴って必要となる長期運転資金(注)の融資に係る債権保全措置について該当する番号に をつけてください。(注)償還期間1年以上の運転資金

1. 設備投資の債権保全策と一緒に考える
2. 設備資金の債権保全措置と運転資金の債権保全措置を区別して考える
3. その他(具体的に)

(3) 長期運転資金の平均的な融資期間どのくらいでしょうか。()内に数字をご記入ください。

平均的な融資期間 ()年位

・農業法人経営に対する融資後のモニタリングについておたずねします。

問8 融資後のフォローの仕方についておたずねします。

- (1) どのような方法でフォローしていますか。該当する番号に をつけてください。
1. 決算報告書や残高試算表等を定期的に徴求し、実績の把握を行っている
 2. 定期的な訪問・面談等による経営の実情の把握に努めている
 3. 特に何もしていない
 4. その他(具体的に)
- (2) (1)で「1 .」または「2 .」と回答された農協の方にお聞きします。営農指導部門との連携について該当する番号に をつけてください。
1. 分析結果を営農指導部門に連絡し、事後指導は営農指導部門で行っている
 2. 金融部門だけで行っている
 3. その他(具体的に)

・農業法人融資の今後の取組みについておたずねします。

問9 今後、農業法人に対する融資に関してどのような姿勢で臨みますか。該当する番号に をつけてください。また、その理由を簡潔にご記入ください。

1. 積極的に取り組む 2. 当面は現状維持 3. 縮小する

(理由)

問10 問9で「1. 積極的に取り組む」と回答された農協におたずねします。
どの農業分野を対象に考えているか該当する番号すべてに をつけてください。
また、その理由を簡潔にご記入ください

1. 農業分野にはこだわらない 2. 稲作 3. 畑作・露地野菜
4. 施設野菜・施設花き 5. 果樹 6. 茶などの工芸作物
7. 酪農 8. 肉用牛 9. 養豚
10. 採卵鶏 11. プロイラー
12. 生産だけでなく販売・加工部門を兼営している法人
13. その他(具体的に)

(理由)

